

美容健康 今週の 大評判!

新世紀 HEALTHY & BEAUTY
 今週のテーマ
 うるおい 促進成分

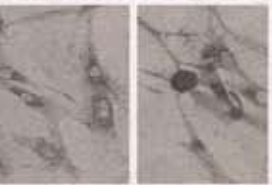
好評連載 第388回



肌にハリやツヤがあると、鏡を見るのも楽しいもの。

これは耳より

「この年になってスツピンで外出するなんて考えられませんでした。が、今はスポーツジムに行った後も、堂々と素顔で帰れるようになりました!」
 とうれしそうに話してくれたのは鈴原美由紀さん(60歳)。一般的に年齢を重ねることに肌のトラブルや悩みは増えるもの。60代になつてから、素肌に自信が持てるようになるなんてうらやましいかぎりなのだが、それにはもちろん理由がある。
 cPAという成分をご存じだろうか? 耳慣れない言葉だが、cPAとは環状ホスファチン酸と呼ばれるめずらしい化学構造のことで、実は人間の体の中に存在する成分。60歳の鈴原さんが素肌美人に生まれ変わったのも、このcPAのおかげだという。



cPA無添加の細胞(左)とcPAを添加した細胞(右)。染色されている部分がヒアルロン酸で、cPAを添加した細胞は強く染色され、ヒアルロン酸が増加しているのがわかる。

さつそく、cPAの発見者であるお茶の水女子大学理学部・室伏きみ子教授に、その特徴を聞いてみた。
 「cPAは、肌を作っている細胞に直接働きかけて活性化し、細胞が本来持っているヒアルロン酸を作り出す能力を、著しく高めてくれる物質です。これは世界で初めての発見です」

「さらに、cPAはコラーゲン繊維と細胞の接着を増やし、細胞の乾燥だけでなく、シワ、たるみ、くすみといった肌トラブルの大きな原因は水分不足。ヒアルロン酸は、細胞間に水分をたっぷり蓄える役目を果たしているため、さまざまなトラブルを解消し美肌を作るために不可欠な成分だ。しかし、体内のヒアルロン酸は20代を過ぎたころから減少する一方。だからこそ、ヒアルロン酸入りのコスメが注目されるわけだが、実際

ヒアルロン酸合成力を促進 世界が注目するcPA

最先端研究で発見されたうるおいUP成分

乾燥だけでなく、シワ、たるみ、くすみといった肌トラブルの大きな原因は水分不足。ヒアルロン酸は、細胞間に水分をたっぷり蓄える役目を果たしているため、さまざまなトラブルを解消し美肌を作るために不可欠な成分だ。しかし、体内のヒアルロン酸は20代を過ぎたころから減少する一方。だからこそ、ヒアルロン酸入りのコスメが注目されるわけだが、実際

乾燥だけでなく、シワ、たるみ、くすみといった肌トラブルの大きな原因は水分不足。ヒアルロン酸は、細胞間に水分をたっぷり蓄える役目を果たしているため、さまざまなトラブルを解消し美肌を作るために不可欠な成分だ。しかし、体内のヒアルロン酸は20代を過ぎたころから減少する一方。だからこそ、ヒアルロン酸入りのコスメが注目されるわけだが、実際

乾燥だけでなく、シワ、たるみ、くすみといった肌トラブルの大きな原因は水分不足。ヒアルロン酸は、細胞間に水分をたっぷり蓄える役目を果たしているため、さまざまなトラブルを解消し美肌を作るために不可欠な成分だ。しかし、体内のヒアルロン酸は20代を過ぎたころから減少する一方。だからこそ、ヒアルロン酸入りのコスメが注目されるわけだが、実際



Grace グレイス化粧水 150ml 6,300円(税込み)

を使つてからアレキジー症状がなくなりました。肌の調子も良好です(山口孝恵さん・61歳) などといった声も多く寄せられています。彼女たちが使用しているのは、特殊な技術による植物由来で安全性の高いcPAを配合した化粧水。デリケートな肌の女性でも安心して使用できるのが特徴(03・5203・0716 SANSHO 株式会社にて取り扱い)。
 いくつになっても美しくなりたいと思うのが女心だが、従来のスキンケアでは「やっぱり年齢には勝てないわ」とあきらめていた人も多はず。しかし、細胞本来のヒアルロン酸を生み出す能力を高めれば、何歳からでもうるおいのある美肌を取り戻すことは夢ではない。化粧水のほかに同じcPAが入った美容液、乳液もあるのでラインで使えばより効果が期待できそうです。

うるおい&ハリUP効果は実験で証明済み



室伏きみ子先生 お茶の水女子大学教授 医学博士

正常ヒアルロン酸産生細胞にcPAを50マイクロモル濃度添加すると、4時間後にはヒアルロン酸の合成酵素が5倍に。コラーゲンゲルに皮膚を構成する細胞を埋め込んだ真皮モデルにcPAを添加すると、真皮モデルのゲル表面が約10分の1まで収縮。これらの実験結果から、cPAが肌細胞のヒアルロン酸合成を促進し、ハリを改善することが証明されています。